

かんらの翼

つばさ

甘楽中学校通信 令和2年11月25日(水)
〒370-2213 甘楽町白倉1411校長 飯塚真琴
E-mail kanrachu1@ar.wakwak.com
Tel 0274-67-0055 Fax 0274-67-0056

☆甘楽中生徒の活躍（関東大会）

ハンドボールJOC関東大会が11月28日（土）・29（日）に栃木県野木市、栃木市で開催されます。ハンドボールJOC関東大会は各都県中学生選抜チームでの参加となります。群馬県チームの選手に甘楽中学校からも多数選出されています。また、先日の県中体連駅伝競走大会で4位入賞した男子チームは12月5日（土）に茨城県ひたちなか市で開催される関東大会に出場します。ハンドボール・駅伝のそれぞれに出場する選手の意気込み等は以下のとおりです。

☆ハンドボール部

〈女子〉

3-1 倉林恵万（くらばやしえま）

最初はコロナの影響で大会が開催できるかわからない状況だったけれど、こうして関東大会に出場できるということに感謝の気持ちをもって、今まで応援して下さった先生や友達、家族に少しでも良い報告ができるように頑張りたいです。

3-2 中野咲希（なかのさき）

関東大会では勝つために全力で戦ってきます。初戦で東京都と当たるので一つ一つのプレーを大切に1点でも多くシュートを決められるように頑張りたいです。また、今年はコロナの影響で多くの大会がなくなりましたが、今回の大会ができること感謝し目標としている優勝を実現できるように今までで最高のプレーをします。

3-2 高麗姫禾（こうまひめか）

関東大会では、選抜メンバーとして戦う試合は最後なので、優勝できるように頑張りたいです。今まで支えて下さったたくさんの方々感謝の気持ちを込めて臨みたいですね。一番応援してくれているじいちゃんのためにも頑張りたいです。

3-3 小幡みなみ（おばたみなみ）

私は群馬県の代表としての自覚を持ち、自分らしいハンドボールができるといいなと思っています。このメンバーで大会に挑むのは最初で最後になるので、高い所を目指して悔いの残らない試合にしていきたいです。今までお世話になったたくさんの方々感謝の気持ちを伝えられる最高の試合にしていきたいです。

3-3 熊井戸美佑（くまいどみゆ）

楽しみにしていた春の全国大会など、たくさん大会がコロナの影響で中止になってしまっても残念でしたが、JOC選抜大会は開催されるので今まで練習してきたことを全部出し切り、少しでもチームの役に立てるよう全力で頑張ります。そして、優勝します。

3-3 齋藤茉凜（さいとうまりん）

11月28日（土）29日（日）に開催される関東大会では、群馬県代表として精一杯頑張ります。今年はコロナ禍で大会が開催されるかわからなかったけれど、関東大会は開催してもらえたことになったので、ハンドボールができることに感謝の気持ちを持ちながら全力で戦って悔いのない試合にしていきたいです。「関東制覇」をとってきます。

〈男子〉

3-1 畑中涼志（はたなかりょうじ）

僕は、ハンドボールの群馬県選抜として関東大会に出場します。コロナなどの影響で最初は大会ができないかなと思っていましたが、開催できることを聞いて嬉しく思いました。群馬県を背負っているということを忘れずに意識をもってより長い時間戦えるよう頑張りたいと思います。

3-2 古館賢人（ふるたちけんんと）

僕は、関東大会に出場して、3年生になってからコロナの影響であまり試合がなかったので、自分が試合に出られるかわかりませんが、全力を尽くしていきたいです。また、コロナが増加している中の大会参加なので、きちんと体調管理をしたいと思っています。

3-3 松井友亮（まついゆうすけ）

僕は、このコロナ禍の中、開催してもらった多くの人に感謝をし、自分の役目を果たし、1点でも多く点を取り、チームの勝利に貢献できるよう頑張ります。また、コート外では、あいさつや礼儀をしっかりして群馬県選抜として、恥ずかしくない行動をしたいと思います。

3-3 長谷川明義（はせがわあきよし）

今年はコロナでしっかりした練習や大会が少ない中、関東大会が開催されて出場できることが嬉しかったです。僕は、試合に出ている時も出ていないときも声をしっかり出して、チームを盛り上げ、少しでもチームのためにプレーし、チームの勝利に貢献できるようにしたいです。

☆駅伝部（男子）

3-1 茂木優斗（もてきゆうと）

僕が関東大会に向けて意識していることは、フォームや日ごろの練習です。最近では、家のストレッチや駅伝番組を見たりして意識づけをしています。関東駅伝では、自分のベストを尽くし、中学校生活最後の駅伝なので、今まで以上に本気を出せるよう頑張ります。

2-2 高橋 歩（たかはしあゆむ）

県大会ではけがが完治せず、自分の思うような走りができませんでした。関東大会では、3年生の先輩との Last Run になります。それなので先輩がよい形で終われるよう自分の力を出し切り、少しでも早く、仲間にタスキを渡しチームに貢献したいです。

2-2 三木陽太（みつぎはると）

僕は、これまでの郡市大会や県大会で自分の思うような走りができず、チームのみんなの足を引っ張ってしまいました。関東大会では、これまで支えてくれたチームのみんなや家族、先生に恩返しになるような走りをします。自己新を目指して頑張ります。

2-2 吉田 惇（よしだあつし）

僕は、夏休みからずっと朝や休日などの練習を頑張ってきました。関東大会では、補員になったけれど、最後まで練習をしっかりやり通してこの貴重な大会に出場できることに感謝したいと思います。

2-3 茂木煌気（もてききらき）

今、こういう中で大会ができることに感謝して走りたいです。3年生が最後になるので気持ちよく終われるように全力を尽くします。そして、どの区間でも最高の走りをし、9分1桁を出せるように頑張ります。郡市大会の走りを思い出し、粘り強く自信を持って走ります。少しでもいい順位でタスキをつなぎます。

2-3 長岡倭真士（ながおか やまと）

9分台を出せず、県大会の時、走ることもかかないませんでした。関東大会のコースの試走ができないので、練習に全力を注ぎ大会で走れるように最善を尽くします。

2-3 谷川航太（たにがわこうた）

僕は、まずこの大会を開催してくださる大会関係者の皆様、駅伝を応援してくださる方々に感謝したいと思います。そして、この大会で優斗さんが引退するので、走りで恩返しできるよう自分の任された区間で期待や役割以上の走りをしたいと思います。関東大会という走る機会を与えられたからには勝負をして県大会で果たせなかったことを果たすとともに、他県の強いチームに「甘楽」の強さを示してこようと思います。

1-2 松井翔汰（まついしょうた）

僕は、県大会で走った時にタイムが10分05秒でした。目標にしていた9分台まで届かなかったので、関東大会では9分50秒を目指して頑張りたいと思います。関東大会では、県大会で負けてしまった学校に勝てるように走りたいです。

1-3 清水翔和（しみずとわ）

僕は、選手として走れることになってもマネージャーとして参加することになっても甘楽中の駅伝チームに貢献できることをしたいです。1年生の僕がこんなふう強い先輩たちと一緒に佐俣先生のもとで練習できることを誇りに思い、自分のもてる全ての力を出して頑張るようにしたいです。そして、関東大会という大きな舞台で学べることをしっかりと吸収し、自分の力にできるように頑張りたいです。